

日立井戸用浄水器

交換用カートリッジ

型式 **E-25X**

●交換用ろ材E-25FXは裏面をご覧ください。

この製品は日本国内用です。海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

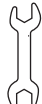
カートリッジの交換のしかた

■ 交換の手順

カートリッジは、2個同時に交換してください。

用意するもの

スパナ

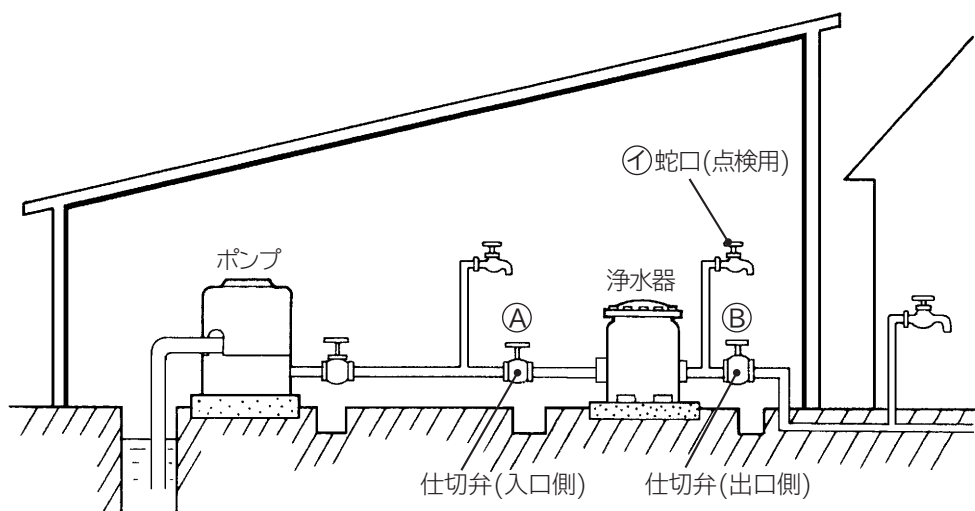


※市販のスパナをご使用ください。

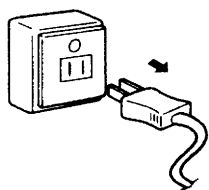
ゴム手袋



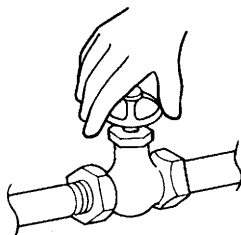
(作業時、手が汚れますので、ゴム手袋をご使用ください)



1 ポンプの電源を切ります。



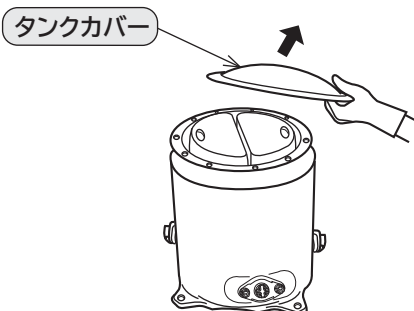
2 仕切弁①と②を閉じます。



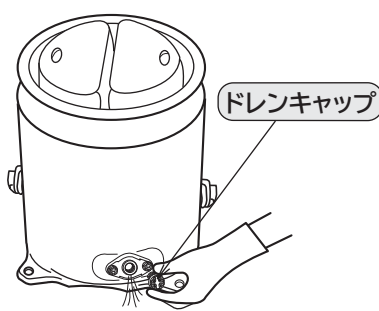
3 蛇口①を開き、配管の圧力を下げます。



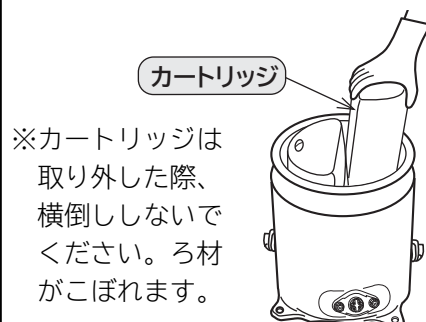
4 タンクカバーを外します。



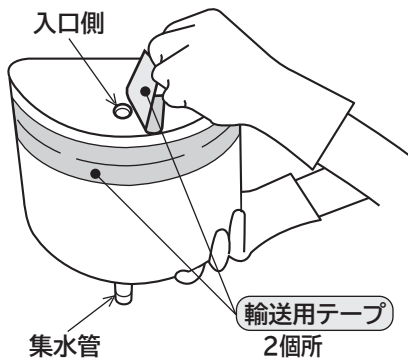
5 ドレンキャップを外し排水します。



6 カートリッジを上に引き抜きます。



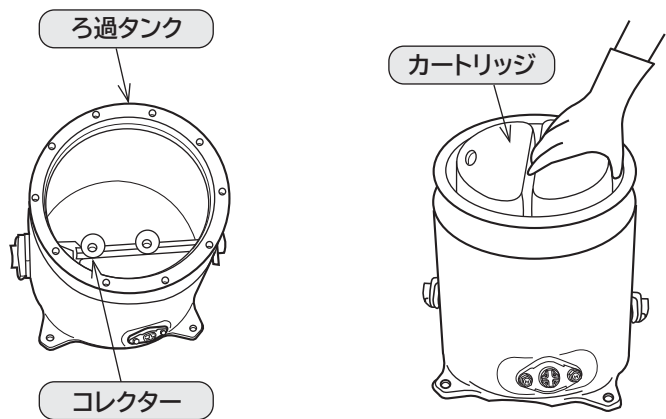
7 カートリッジの輸送用テープをはがします。



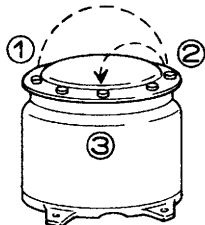
ご注意

- 集水管をへこませないように注意してください。
- カートリッジの入口側を上向きにしてテープをはがしてください。(入口側を下向きにしますとろ材がこぼれます)

8 カートリッジの集水管をろ過タンク内のコレクターに差し込みます。



9 タンクカバーを取り付けます。



- ボルトの締めつけは、市販のスパナをご使用ください。

- ボルトは対称位置のものを順次に締めつけてください。

ご注意

- ボルト、ナットはなるべく均等に締めつけてください。不均等な締めつけや、過大な締めつけは、水漏れやボルト破損の原因になります。

ご注意

- カートリッジ交換時は、一時的にろ材(活性炭)の微粉末が流れ出て、黒く濁った水が出ますので、点検用蛇口を開いて、透明な水になるまで出し続けてください。
※黒く濁った水を流すと、温水器などの機器の故障の原因となる場合があります。

お願い

- 使用済みカートリッジの廃棄につきましては、各自治体の条例などに従い、正しく廃棄願います。

日立井戸用浄水器

交換用ろ材

型式 **E-25FX** ●交換用カートリッジE-25Xは裏面をご覧ください。

この製品は日本国内用です。海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ろ材の交換のしかた

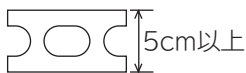
■交換の手順

用意するもの

バケツ



ブロックなどの台
(2個)



かきまぜ棒



ゴム手袋

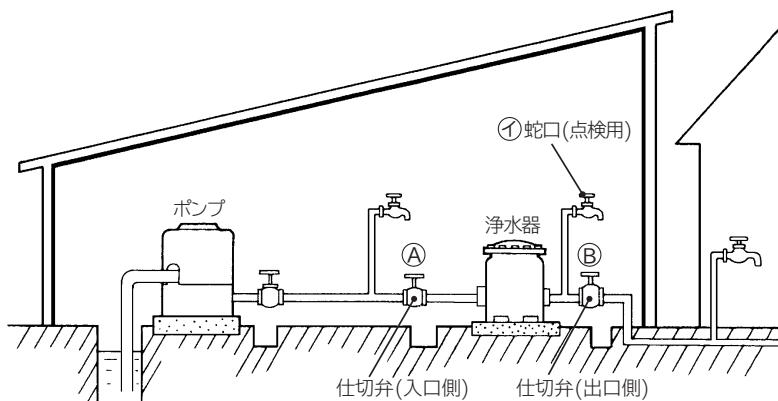


(作業時、手が汚れますので、ゴム手袋をご使用ください)

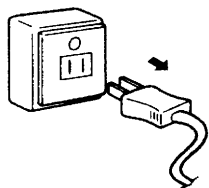
スパナ



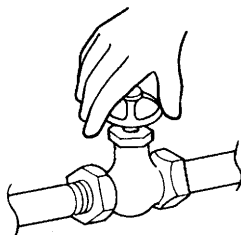
※市販のスパナをご使用ください。



1 ポンプの電源を切ります。



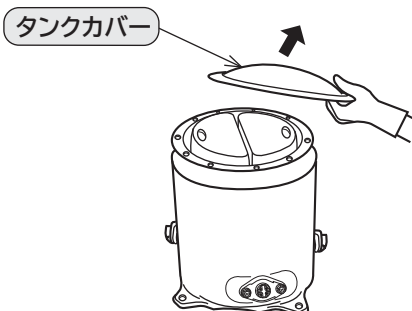
2 仕切弁①と②を閉じます。



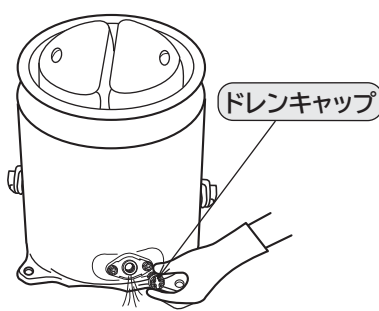
3 蛇口①を開き、配管の圧力を下げます。



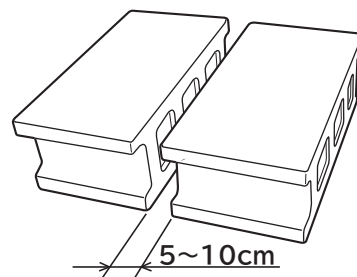
4 タンクカバーを外します。



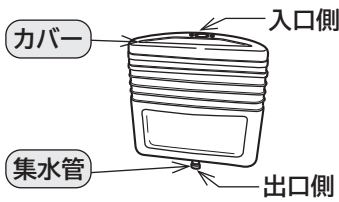
5 ドレンキャップを外し排水します。



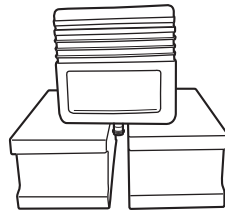
6 同じ高さのブロックなどを並べます。



7 カートリッジを上引き抜き、「6」で用意したブロックの上に置きます。その際、出口側の集水管をブロックのすき間に入れます。

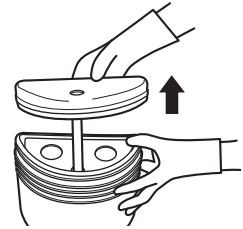


●カートリッジは取り外した際、横倒ししないでください。ろ材がこぼれます。



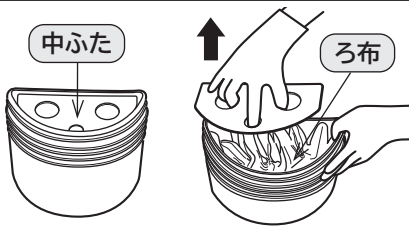
●集水管の先端が地面に触れないよう注意してください。

8 カバーを取り外します。



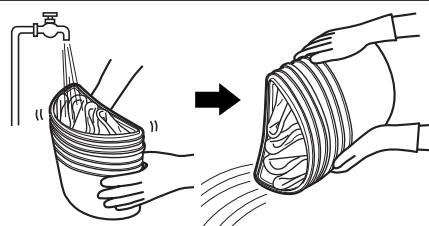
ろ材の漏れ防止のため、カバーは外しにくくなっています。

9 カートリッジ内の中ふたを取り外します。



ろ布を傷つけないようにしてください。

10 カートリッジ内を水洗いします。



数回繰り返して中のろ材を洗い流してください。

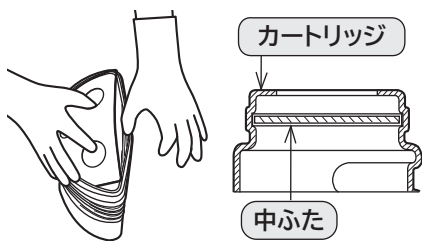
11 水によく溶かしたろ材(1袋全部)を入れます。



もう一方のカートリッジも同様に作業します。

ご注意 ●集水管から少量の黒い水が流れます。

12 カートリッジに中ふたを取り付けます。



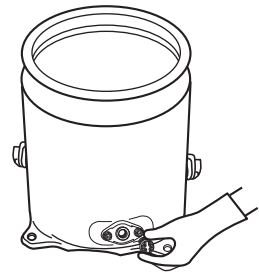
中ふたは確実に取り付けてください。

13 カバーを取り付けます。

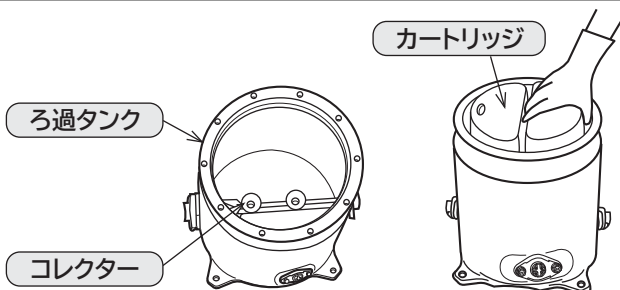


注水管でろ布を傷つけないようにしてください。

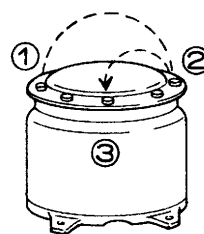
14 ドレンキャップを取り付けます。



15 カートリッジの集水管をろ過タンク内のコレクターに差し込みます。



16 タンクカバーを取り付けます。



ボルトは対称位置のものを順次に締めつけてください。

ご注意

●ボルト、ナットはなるべく均等に締めつけてください。不均等な締めつけや、過大な締めつけは、水漏れやボルト破損の原因になります。

ご注意 ●ろ材交換時は、一時的にろ材(活性炭)の微粉末が流れ出て、黒く濁った水が出ますので、点検用蛇口を開いて、透明な水になるまで出し続けてください。

※黒く濁った水を流すと、温水器などの機器の故障の原因となる場合があります。

●ろ材の交換を繰り返すとろ布が目詰まりし水の出が悪くなるため、定期的にカートリッジを交換してください。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12